

多言語多文化研究に向けた複合型派遣プログラム
派遣先機関等利用マニュアル

2012年 10月 10日

派遣者氏名（専門分野）	佐藤 由隆 （ 中国哲学 ）
-------------	----------------

派遣期間	2012年 9月 9日 ～ 2012年 9月 19日
------	----------------------------

派遣研究機関

国	都市	訪問機関
台湾	台北	国家図書館（遠端文庫）

利用マニュアル（利用申請に必要な書類、手続き、リサーチ方法を記入）

派遣者は今回、国家図書館にて、台湾において発表された碩士論文（修士論文）を閲覧した。同館では国内において過去3年以内に発表された碩士論文および博士論文が2階の学位論文区にて開架され、それ以前のもの（早期学位論文）は遠端文庫に収蔵されている。遠端文庫に収められた論文は、各自申請手続きを行う必要があった。ついては、その過程において知り得たことを紹介する。

〈入館〉

- ・ 臨時閲覧證を現地で作成可（他の同館利用マニュアルにて詳述されているため省略）。
- ・ 大型の鞆の持ち込みは不可。入口右手のロッカーに預ける必要あり。
- ・ 正面入口は同館の2階である。
- ・

〈遠端文庫の申請手続き〉

- ・ 国家図書館のHP上から申請する。トップの「全站查詢」によって検索可能だが、他の方法として、同じページの「熱門資源」の項にもある「臺灣博碩士論文系統」から検索することも可能である。ただ「臺灣博碩士論文系統」の場合、目当ての論文を見つけたのち、書誌情報を記載したページ（「詳目顯示」）から「國圖館蔵」をクリックして再び国家図書館のページに戻る必要がある。そうした手続きを踏み、国家図書館における論文の書誌情報のページにある「調閱」をクリックするとログイン画面に移る。臨時閲覧證で入館した場合は、「閲覧證號」の欄に、作成時に提出した身分証の番号を入力し、「密碼」の覧に自分の生年月日を入力する。
- ・ 「閲覧證號」は十桁のようである。九桁の旅券番号を入力する場合は、最初に「・」を加える必要がある。
- ・ 一度に3冊まで申請可。
- ・ 申請は15時30分まで。申請時刻により受け渡し時刻も変動する。目安としてはだいたい申請から1～2時間程度。詳しくはHP内の「調閱相關説明」を参照。
- ・ 閲覧證（臨時ではない正式なもの）を作成した場合、当日の0時から申請可能のようである。よって当日の入館以前に申請し、受け渡し時間後に来館することも可能である。
- ・ 申請後、2階中央の総合カウンター（総服務台）の両脇に設置された機械を利用して、受け渡し時刻と「取書號」を確認する。読み取り部分に閲覧證のバーコードをかざすと情報が画面に表示される。機械脇のメモ用紙にメモしておくると便利である。

- 受け渡し時刻以降、総合カウンターに付設されている受け渡し口（取書櫃台）で「取書號」を告げて申請資料を受け取る。
- 利用時間は国家図書館の開館時間と同じで、火～土は 9:00～21:00、日曜は 9:00～17:00。

〈コピー〉

- 3階にてカードを購入可能。100 元 100 枚。